

令和8年度(2026年度)特別公開
国指定史跡 春日大社南郷目代

今西氏屋敷



とよなか最大の荘園「春日社領垂水西牧」の目代(荘官)を鎌倉時代から代々務めた今西氏の屋敷です。屋敷地は方二町(216m 四方)に及びますが、現在でも内堀に囲まれた中に、延享三年(1746 年)、奈良春日大社若宮社の建替え時に移築された南郷春日神社本殿や、宝永八年(1711 年)建築の主屋を中心に土蔵、長屋門などが配されていて、中世荘園を支配した当時の面影がしのべられます。

とき **10月18日(日)** 10:30~16:00

★「主屋・南郷春日神社本殿」外観公開
11:00、13:00 に職員による屋敷周囲の案内があります。

■場所：豊中市 浜1丁目 8-23
・阪急宝塚線「服部天神駅」下車、東へ約1km
・「北条町1丁目」バス停より南へ約300m
■入場無料・会場に駐車場はありません

【問合せ】豊中市教育委員会事務局 社会教育課
郷土資料館 TEL 06-6334-2551

